

けやきの樹

令和2(2020)年

9月15日号
No.659

編集・発行：国分寺市立公民館

- 本多公民館 電話(042)321-0085
- 恋ヶ窪公民館 電話(042)324-1926
- 光公民館 電話(042)576-3991
- もとまち公民館 電話(042)325-4221
- 並木公民館 電話(042)321-9971

来館・講座参加時のお願い

- ・当日、37.5度以上(または平熱比1度超過)の発熱や、息苦しさ、だるさ、咳・咽頭痛などの症状がある場合は、来館をご遠慮ください。
- ・マスクを持参し、館内では必ず着用してください。
- ・アルコールによる手指消毒と非接触式電子温度計による検温をお願いします。
- ・ソーシャルディスタンスを保った座席配置をお守りください。
- ・換気のため常時窓を開放しているので、体温調節のしやすい服装でご来館ください。

並木 地域交流事業

「まちなかの環」

～見て創って演じて楽しんで～

講演会では、講師の体験をもとに紙芝居の面白さや魅力を伺います。紙芝居作りでは、自分で考えた物語を絵で表現し、発表します。子どもも大人も一緒に楽しく作って、地域の交流を深めましょう。

■講演会「紙芝居の世界」

日10月10日(土)

基調講演 午後1時30分～2時30分
ワークショップ 午後3時～4時30分

講やべ みのりさん(絵本・紙芝居作家)

定25人 協並木図書館 並木公民館

■紙芝居作り

日10月14・28日、11月4・18日、

12月2・16日(水) 午後3時～4時30分
12月19日(土) 発表会

定22人 協おはなしのくにピッピー

場並木公民館

申講演会と紙芝居作りはそれぞれ申し込みが必要です。どちらも、9月30日(水)までに電話または直接並木公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、10月1日(木)以降先着順

現代社会を考える講座

メディアリテラシーを養うには

リテラシーとは情報を読み解く力のことで、私たちの身の回りには、新型コロナウイルス感染症に関することをはじめ、多くの情報があふれています。それらの中から、必要な正しい情報を選び取るためのヒントを学びます。

日10月6日(火) 午後2時～4時

講寺島絵里花さん

(日本メディアリテラシー協会)

場並木公民館 定25人

申9月24日(木)までに電話または直接並木公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、9月25日(金)以降先着順



若者支援学習会

気になるとりのヒキコモリさん ～声のかけ方・つきあい方～

社会生活を円滑に営むことが困難な方たちの実情を知り、地域のなかで一緒に暮らすためのかわり方を考えましょう。

日10月31日(土) 午後2時～4時

講井村良英さん(認定NPO法人育て上げネット)

岡本純輝さん(元引きこもり当事者)

場本多公民館 定30人

申9月30日(水)までに電話

または直接本多公民館へ。

多数の場合は抽選。

定員に満たない場合は、

10月1日(木)以降先着順



並木 農業体験講座

並木ファーマーズ(秋冬期)

野菜づくりを楽しみながら地域のことを知ってみませんか。農業が初めての方でも大丈夫です。地元農家の方から指導を受けて、おいしい野菜を仲間たちと収穫しましょう。

日10月～令和3年3月 火・金曜日 午前中

開講式 10月9日(金) 午前9時～10時

場実習農場 並木公民館

定25人

¥6,000円(種・肥料・資材代として開講式の日に集金)

申9月24日(木)

までに電話または

直接並木公民館へ。

多数の場合は抽選。

定員に満たない場合は、

9月25日(金)以降先着順



第13回並木芸術祭中止のお知らせ

今年度の並木芸術祭は、準備会での協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止といたします。

本多

中庭を考える講座

ガーデニング「寄せ鉢」を楽しむ

花の彩りや大きさを考えながら「寄せ鉢」を作って、自宅の庭や玄関に飾ってみませんか。

日11月7日(土) 午前10時～正午

講国分寺市鉢物研究会

場本多公民館 定20人

¥3,000円

物園芸用ハサミ 園芸用手袋

持ち帰り用袋(30cm×30cm×50cmくらい)

申9月30日(水)までに電話または直接本多公民館へ。

多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、10月1日(木)以降先着順



もとまち 国際化・多文化共生講座

東京2020大会で国際交流 ピンバッジから広がる世界の友達

オリジナルピンバッジを作って、オリンピックやパラリンピック会場などで外国人とピントレーディングで交流をしてみましょう。スマートフォンを使った外国人とのコミュニケーションの仕方も学びます。

10・10	やさしい日本語を学ぼう ピントレーディングについて知ろう
10・24	ピンバッジデザインワークショップ
11・14	「VoiceTra」を使いこなそう
11・28	やさしい日本語×「VoiceTra」
12・19	外国人と友達になろう
1・16	ピントレーディング作戦会議

日土曜日 午後2時～4時

講萩元直樹さん

(やさしい日本語×多言語音声翻訳プロモーター)

深澤コージさん(アートデザイナー)

場もとまち公民館

対スマートフォンの操作ができる方

定25人

¥2,500円(ピンバッジ代として初回集金)

物スマートフォン

協国分寺市国際協会

申9月30日(水)までに

電話または直接もと

まち公民館へ。多数の場

合は抽選。定員に満た

ない場合は、10月1

日(木)以降先着順



公民館運営審議会日程

日9月29日(火) 午後1時30分～3時

場福祉センター

注どなたでも傍聴できます

公民館	本多	恋ヶ窪	光	もとまち	並木
住所	〒185-0011 本多1-7-1	〒185-0013 西恋ヶ窪4-12-8	〒185-0034 光町3-13-19	〒185-0022 東元町2-3-13	〒185-0005 並木町2-12-3
休館日	9月	21日(祝・月)・22日(祝・火)			
	10月	5日(月)・19日(月)			
電話番号	(042)321-0085	(042)324-1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321-9971
受付期間	抽選申込期間は、使用前々月の11日～19日です。それ以降の施設予約は、使用前月の初日の午前9時からインターネットまたは公民館窓口(初日が休館日の場合は翌開館日)においてある専用端末機での受付になります。システムを使用した予約は使用日の4日前までです。使用日の3日前までに「使用申請書」を必ず公民館窓口へ提出してください。詳しくは各公民館にお問い合わせください。				

主催事業は市内在住・在勤・在学の方対象です。市外の方が参加できる事業もありますので、各公民館にお問い合わせください。参加費は無料です。材料費は個人負担です。本人都合での取り消しの場合はお支払いいただきます。複数回ある事業は、全回参加が基本です。市のホームページ <http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/>

凡例 日 日時 内容 講師 指 指導 場 場所 会 会場 対 対象 定 定員 料 費用 物 持ち物 保 保育あり 託 託児あり 催 主催 共 共催 協 協力 企 企画 申 申込方法 問 問い合わせ FAX ファックス メール 注 注意事項

光

美術講座

国分寺が生んだ日本画家・佐藤多持
～「水芭蕉曼陀羅」創造への道～

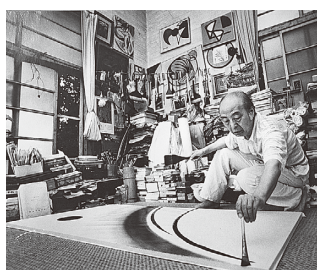
国分寺市西町にある観音寺に住職の子として生まれ、水芭蕉曼陀羅シリーズにより美術界で知られるようになった画家の一生を追います。

10・13	「水芭蕉曼陀羅」の画家、佐藤多持(1919～2004)の生涯
10・20	“画家”という生き方～ゆかりの地、国分寺・国立・立川～ ゲストスピーカー： 佐藤美喜子さん(佐藤多持夫人)
10・27	「水芭蕉曼陀羅」創作の秘密 ～描法・アトリエ・画材を中心に～

日曜日 午前10時～正午
講師 藤森梨衣さん(たましん美術館)

場 光公民館
定 20人

申 9月24日(木)までに電話または直接光公民館へ。多数の場合は抽選。定員に満たない場合は、9月25日(金)以降先着順



アトリエで描く佐藤さん

もとまち 古代を考える

古墳が造られた時代

3世紀から7世紀にかけて日本全国に15万基以上の古墳が造られました。古墳が造られた時代を考古学の視点から捉え、古代国家の成り立ちを学びます。

日 ①10月7日(水) 午前10時～正午
②11月7日(土) 午後2時～4時

※この講座は新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を減らし、同じ内容で2回実施します。



講師 松木武彦さん(国立歴史民俗博物館)

場 もとまち公民館

定 各回25人

申 往復はがきに講座名・住所・参加希望日の番号(どちらでも参加可能な場合はその旨を記載)・氏名(ふりがな)・電話番号を明記(1人1枚)。返信面にも住所・氏名を明記の上、9月22日(祝・火)消印有効でもとまち公民館(住所は表面下参照)へ。多数の場合は抽選

恋ヶ窪 人権講座

「異界」としての浅草と弾左衛門

江戸時代に被差別民の頭として浅草に屋敷を構えていた「弾左衛門」。その役割と浅草界限について、史料をもとに学びます。

日 9月24日・10月1日(木)

午前10時～正午

講師 坂井新二さん(東京都人権啓発センター)

場 恋ヶ窪公民館

定 17人

申 9月16日(水)午前9時から電話または直接恋ヶ窪公民館へ(先着順)

公民館の講座から①

国分寺市における空襲と佐藤多持

昭和20(1945)年にアジア・太平洋戦争が終わってから今年で75年になります。公民館の平和講座や歴史講座では、戦争に関連する講座を開催してきました。

国分寺市で生まれ、「水芭蕉曼陀羅」で知られる日本画家・佐藤多持さんは、昭和12(1937)年に東京美術学校(現在の東京芸術大学)日本画科に入学しますが、昭和16(1941)年にアジア・太平洋戦争が勃発したため繰り上げ卒業となり、入隊します。しかし、演習中の事故で除隊し、昭和18(1943)年から昭和第一工業学校(現在の昭和第一学園高等学校)の教師となり、戦争末期を迎えます。佐藤さんはそのころの地域の様子をたくさん描いています。

昭和59(1984)年に本多公民館で開催された歴史講座「私たちの戦争体験」で佐藤さんは空襲の様子を描いた作品について次のように語っています。

「手前で見ている我々は鉄カブト、役に立つのか立たないのかわかりませんが、ふとんをかぶったりしています。ふとんは高射砲の破片が怖いからです。肩などに当たれば、即死です。探照の中にはB29が入っています。真ん中辺にチラチラ落ちているのは焼夷弾です。日本軍の応戦はまったく届いていません。この時はひどくやられて、国分寺市の西の地域は高射砲の破片などで大変危険な状態でした。」西町の観音寺にも防空壕がありました。「このころになると、立川の航空廠のあたりで、不発弾と思っていると時ならぬ時間に突然爆発したりしましてね。この辺にはたくさんの防空壕があって、むこうの立川飛行機や航空廠から避難して来るんです。防空頭巾をかぶり、爆風で目が飛び出したり耳が聞こえなくなったりするといけないので、手で目と耳をおさえ、口を開けているんです。」出典：「ふるさと国分寺のあゆみ」(原文のまま)

佐藤さんの語った様子や描いた絵は『ふるさと国分寺のあゆみ』に掲載されています。図書館にも配架されていますので、ぜひご覧ください。



水芭蕉曼陀羅黄165

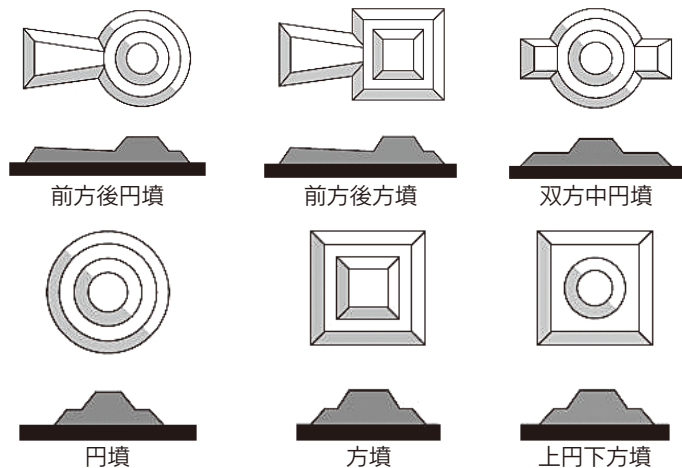
公民館の講座から②

古墳を訪ねてみよう

令和元(2019)年、大阪府にある「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産に登録されたことで今、空前の古墳ブームだと言われています。古墳時代はおよそ3世紀から7世紀末ころまでの古墳が作られた時代をさします。大阪府堺市にある大仙古墳(伝仁徳天皇陵古墳)は教科書などにも載っているので一度は写真で見たことがあるのではないのでしょうか。大仙古墳は日本で一番大きな古墳で、前方後円墳という鍵穴のような形をしています。三重になっている濠を含めた全体の長さは約840m、古墳の周りには約2,800mもあります。歩くと1時間くらいかかるととても大きい古墳です。近くから見ると森や小山にしか見えません。大阪府や奈良県には古代の天皇や豪族の大きな古墳がたくさんあります。世界遺産に登録された古墳群は4世紀後半から5世紀後半に造られた大きな古墳が集まっています。実際に本物の古墳が見たくなりませんか。残念ながら国分寺市にはまだ墳丘を伴う古墳は見つかっていませんが、古墳と同じ埋葬施設の横穴墓が見つかっています。隣の府中市には古墳があり、西府町の「熊野神社古墳」は全国で6基しか確認されていない「上円下方墳」という珍しい形をしており、国内のこの形では最大かつ最古(7世紀中頃)と言われています。

また、府中市分梅町には高倉塚古墳が、西府駅前には御嶽塚古墳があります。2基とも、円墳という形で、見学することができます。

実際に古墳を見て、「誰のお墓なんだろう」と想像することも楽しいのではないのでしょうか。古墳は日本全国にあるコンビニエンスストア店舗数の約3倍にあたる15万基以上あると言われています。近くに古墳があるかも知れないと思うとワクワクしませんか。



グループの催し物 月曜会水彩画展

風景・静物画の力作です。
日 9月29日(火)～10月4日(日)
午前10時～午後5時 ※最終日午後3時まで
場 本多公民館 催 水彩画を楽しむ月曜会
問 柳澤雷(042)325-6743

「アマビエ」のぬり絵を展示しています

ご協力いただいたアマビエのぬり絵は、9月30日(水)まで各公民館で展示しているので、ぜひ見に来てください。



グループネットワーク会員募集 ※無料体験・見学ができます(材料費が必要になる場合もあります)。詳しくは、グループへお問い合わせください。

グループ名	活動日時	会場	入会金	会費	問い合わせ	備考
しょうひん 小品盆栽国分寺みどり会	第1日曜 午前10時～11時30分	光	なし	月500円	たにもと 谷本雷(042)572-9102	定例で勉強会をしています。ぜひご参加を

本多 ☒ honda-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 恋ヶ窪 ☒ koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 光 ☒ hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp
もとまち ☒ motomati-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 並木 ☒ namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp

凡例 日 日時 内 内容 講師 指 指導 場 場所 会 会場 対 対象 定 定員 費 費用 物 持ち物 保 保育あり 託 託児あり 催 主催 共 共催 協 協力 企 企画 申 申込方法 問 問い合わせ FAX ファックス メール 注 注意事項